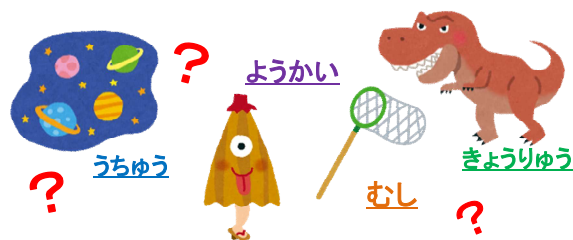


ま がわさいはっけん
間川再発見！』★★★★

はんのうがわら 飯能河原のことをより詳しく知りたい方は、ぜひこの本を読んでみてください。源流から山間地をぬけ、飯能市内を流れていく入間川について、人々の暮らしや川にすむ生き物、筏流しの歴史など多方面から紹介しています。入間川の魅力を再発見できます。

はんのう てんらんざん はんのうがわら
飯能 天覧山・飯能河原』★★

と しょかん ほん き かい
図書館には、本をさがすことができる機械「OPAC」が
あります。
ほん な ま え し こ と ば と しょかん
本の名前や、知りたい言葉をいれると、図書館にある
ほん なか ほん
本の中からぴったりの本をさがしてくれます。



This map illustrates the route from Odawara Station to Lake Ashi. The route starts at Odawara Station (東奥根駅) and follows the Sagami River (相模川) through the city center, passing by the Odawara City Library (市立図書館), the Odawara City Museum (市民会館), and the Odawara City Central Administration Center (飯能中央地区行政センター). The route continues along the Sagami River, passing by the Odawara City Museum (市民会館・博物館) and the Odawara City Library (市立図書館), before reaching Lake Ashi (至八王子・至池袋).

かわ しら
◎川について調べる



『^{かわ}川^いのカエルと生きものたち』★^{まつはしとしみつ}松橋利光/^{しゃしん}写真・^{ぶん}文 ^{かん}アリス館 ^{ねん}2010年 (H48/マ)

さかなや、虫、とりなど、川にくらす生きものたちを写真で紹介している本です。

その中でも、とくにカジカガエルについてくわしくかかれています。なき声や、

オタマジャクシからカエルになるまでなど、カジカガエル^{いちねん}の一年がわかります。



『かわはいきている』★ うちやま内山りゅう/しゃん写真 うえの よし ぶん上野与志/ほんしゃ文 チャイルド本社 ねん2010年 (HE力)

山^{やま}でうまれた小^{ちい}さな川^{かわ}は、だんだんと大^{おお}きくなって、やがて海^{うみ}へとながれこみます。川^{かわ}

のようすや、川にくらすさかなや生きものたちをとった写真絵本です。

『かわ』★ ^{か こ さ と し}加古里子 ^{ふく いん かん し ょ て ん}福音館書店 ^{ねん}2008年 (E力)

しょうがつかん ず かん とり う え だ け い す け かん し ゅ う しょうがつかん ねん
『小学館の図鑑NEO鳥』★ 上田恵介/監修 小学館 2002年 (48ト)

にほん だいに かん とくながけい こ きたおかあきひこ かいせつ かいせいしや ねん
『日本どんぐり大図鑑』★ 徳永桂子 北岡明彦/解説 借成社 2004年 (47ト)

『^{じるし}かつぱ^{かわ}印 川あそびブック』★★ ^{あべなつまる}阿倍夏丸 ^{しんしゃ}ブロンズ新社 ^{ねん}2003年 (H48 力)

『^{たの}しく^{まな}学^{かわ}ぶ^{がっこう}川の学校5』★★★ ^{しば}た^{とし}たか^{がっけん}柴田敬隆 学研 ^{ねん}2002年 (H45 夕)

さいたま ず かん
『埼玉いきもの図鑑』★★★★ ぐせ せいじゅんいち かいせつ まえ だ し ん じ しゃ し ん しゅつぽん ねん
葛生 淳一/解説 前田 信二/写真 メイツ出版 2016年 (X46 ㄅ)

『水^{みづ}べの生^いきもの野^や外^{がい}観^{かん}察^{さつ}ず^ずかん2』★★★ 武^{たけ}田^だ正^{まさ}倫^{とね}／監^{かん}修^{しゅう} ポ^ぽブ^ぶラ^ら社^{しゃ} 2003年^{ねん} (H46ミ)

『水^{みづ}辺^べの自然^{しぜん}・遊^{あそ}んで学^{まな}ぼう実^{じっけん}験^{たいけん}・体^{はっけん}験^{けん}・発^{はつ}見^{けん}！ 3』★★★ 武^{たけ}田^だ正^{まさ}倫^{とね}／監^{かん}修^{しゅう} 学^が研^{っけん} 2004年^{ねん} (H48ミ)

◎^{いし}石について^{しら}調べる



『生きものをつながる石ころ探検』★ 盛口満／文・絵 2018年 少年写真新聞社 (45/モ)

いろいろな石ころや、生きものや人とかかわりのある石ころをイラストで紹介しています。

がっこう いえ なか いし いし りょう い むし
学校や家の中にも石ころはあります。石を利用して生きている虫もいます。

いろいろな視点^{してん いし}で石ころ^しを知ることができます。

『石ころ地球のかげら』★★ ちきゅう 桂雄三/文 かつらゆうどう ぶん ひらの えりこ え ふくいんかんしよてん ねん 福音館書店 2018年 (45力)

『^{さが}こどもが^{かわら}探せる^{うみ}川原^べや^{いし}海辺^ずの^{かん}きれいな^し石^ばの^い図鑑^{うえ}』★★^し柴山元彦^い井上ミノル^う創元社^{ねん} 2018年 (45シ)

あつ しら かわら いし わたなべかず お せいぶんどうしんこうしゃ ねん
『集めて調べる川原の石ころ』★★★★ 渡辺一夫 誠文堂新光社 2010年 (H45 7)

ここで紹介した本はすべてこども図書館でよめます。()の中は図書館の本の背ラベルにかかれている番号です。★の数は対象年齢です。★→1、2年生 ★★→3、4年生 ★★★→5、6年生



はんのう し りつはくぶつかん
飯能市立博物館きつとす

午前9時～午後5時開館

やす げつよう び
お休み・月曜日

しゅくじつ よくじつ ひ きゅうじつ ぱ あい かいかん
 ・祝日の翌日(ただしこの日が休日の場合は開館)
 ねんまつねん し
 ・年末年始

※この他、臨時で休館することがあります。

にゆうじょうりょう む りょう
入場料 無料

はんのう し おおあざはんのう
〒357-0063 飯能市大字飯能258-1
TEL:042-972-1414 FAX:042-972-1431
E-mail: museum@city.hanno.lg.jp

はんのう し りつ と しょかん
飯能市立こども図書館

ごぜん じ ご ご じ かいかん
午前の味 午後5時開館

やす げつよう び しゅくじつ ば あい かいかん
お休み・日曜日(祝日の場合は閉館)

- ・毎月最終金曜日(祝日の場合は開館)
ねんまつねん し とくべつせい り き かん
- ・年末年始、特別整理期間

〒357-0037 飯能市稲荷町25-8
TEL:042-974-2414 FAX:042-974-2997
E-mail:tosyokan@city.hanno.lg.jp